3.300円分の神奈川県収入証紙を貼り付けます(4つの枠のうち貼付位置は 自由)。※収入印紙や、横浜市等の他自治体の収入証紙では受付できません。

第1号様式(第2条関係)(表)(用紙 日本産業規格A4縦長型)

## 申請書は、申請免許1件につき1枚ずつ必要です

(ex:中学校と高等学校の免許状を1件ずつ(計2件) 申請する場合、申請書は2枚、収入証紙も3,300円× 2セット必要です)。

犬授与等申請書

同校種かつ同教科で、専修・一種・二種のうち複数の免許状を同時に申請することはできません。申請 要件を満たす中で最も上位の免許状のみ申請できます。例:中学校専修免許状(数学)を取得する場合、 中学校一種免許状(数学)を未申請で所持していないときは、中学校専修免許状(数学)のみの申請が できることになります(下位の免許状を同時に申請する必要はありません)。

氏名(自署)は、手書きでご記入 ください (コピー不可)

氏 名 免許 太郎 署) ▶(自

電話番号(昼間の連絡先)

 $(000)\ 000\ -0000$ 

電子メールアドレス

menkvo. tar

から第

「修了」: 科目等履修修了済・大学院修了済の場合

「在学中」: 現在も在学中の場合

「退学」: 中途退学した場合

「中学校」「高等学校」の場合 のみ、今回新たに取得する教科

冬、

氏関係 を記載

(中・高以外の場合は空欄)

「中学校」「高等学校」 「養護」「栄養」のいずれか ※今回新たに取得する免許

「幼稚園」「小学校」

状の種類を記載

を宣誓します。

申請免許 教科、領域 中学校 一種 免許状 外国語 (英語) 教諭 状の種類 又は事項 めんきょ たろう ふりがな 生年月日 昭和〇〇年〇月〇日 年 00 齢 歳 免許 太郎 E. 名 本 籍 神奈川 地 都•道•府(県) 免許状に記載する氏名に、旧姓又は通称名の併記を希望する場合は、以下の欄に記入してください。

「専修」「一種」「二種」

のいずれかを記載

旧姓又は ふりがな ふりがな

通 称 名 旧 姓 通 称 名

領域(

育職

	学	校	名	学部科	· • 専攻名	修	学	期	間	卒業・修了	の別
学	<b>神奈川県立〇〇</b> 高等学校			普通科		Õ	<b>)</b> 年 <b>(</b> 月	~	<b>OO</b> 年 <b>O</b> 月	卒業	
	〇〇大	学		〇〇学	部〇〇学科	O	<b>)</b> 年 <b>(</b> 月	$\sim$	<b>OO</b> 年 <b>O</b> 月	卒業	
	〇〇大	学通信教育部	邹	〇〇学	部〇〇学科	O	<b>)</b> 年 <b>0</b> 月	$\sim$	<b>OO</b> 年 <b>O</b> 月	在学中	
歴	学歴は、「高等学校」」 記載してください。			以降を		年	月~	年	月	1	
庭	но-					<mark>\$」: 専門</mark> :	学校・大	学等卒	×業済の場合	-	

備 1 申請免許状の種類の欄は、教諭の前には

一種、二種のいずれかを記入してください

- 2 教科、領域又は事項の欄は、中学校、高 してください。
- 3 所有する免許状は、既に免許状を所有する場合に必ず記入してください。 (裏面)

## (所有する免許状)

	免許状の種類	(教科·領域等)			免許状番号		授与年月日		授与権者 (教育委員会)	免許状記載の 氏 名	免許状記載 の本籍地	
(記載例) 高等学校		一種免許状(	国 語	)		高一種 )8140 号		t 11 年 31 日	神奈川 都·道 府·県	免許 太郎	東京	都•道 府•県
	教諭	免許状(		)	第	号	月	年 <sub>日</sub>	都•道 府•県			都·道 府·県
	教諭	免許状(		)	第	号	月	年日	都•道 府•県			都•道 府•県
	教諭	免許状(	※既に	取	!得済	みの教	員免許	状に~	ついて <b>全て</b> 記載	战 (テキスト入力)	可)	都·道 府·県
	教諭	免許状(	※保育	士	証、	司書教	諭修了	証書、	保健師免許証	E、栄養士免許証、 いては記載しない	、介	都·道 府·県
	教諭	免許状(	くださ	(V)	<b>\</b> 0		l					都·道 府·県
	教諭	免許状(		)	第	号	月	年日	都•道 府•県			都·道 府·県
	教諭	免許状(		)	第	号	月	年日	都•道 府•県			都•道 府•県
	教諭	免許状(		)	第	号	月	年日	都•道 府•県			都•道 府•県
	教諭	免許状(		)	第	号	月	年日	都•道 府•県			都•道 府•県
	教諭	免許状(		)	第	号	月	年日	都•道 府•県			都·道 府·県
	教諭	免許状(		)	第	号	月	年日	都•道 府•県			都•道 府•県
	教諭	免許状(		)	第	号	月	年日	都•道 府•県			都•道 府•県
	教諭	免許状(		)	第	号	月	年日	都•道 府•県			都·道 府·県
	教諭	免許状(		)	第	号	月	年 日	都•道 府•県			都·道 府·県
	教諭	免許状(		)	第	号	月	年日	都•道 府•県			都•道 府•県

- 参 考 教育職員免許法第5条第1項第3号から第6号までの規定に該当する者とは、次に掲げる者をいいます。
  - (1) 拘禁刑以上の刑に処せられた者(第3号)
  - (2) 公立学校の教員であって、懲戒免職又は分限免職の処分を受けたことにより免許状がその効力を失い、当該失効の日から3年を経過しない者(第4号)
  - (3) 国・公・私立学校の教員又は教育職員以外の者であって、免許状取上げの処分を受け、当該処分の日から3年を経過しない者(第5号)
  - (4) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者(第6号)